

Course number		U-LAS27 10004 SJ48								
Course title (and course title in English)		朝鮮語ⅠB（演習）K1201,K1202 Primary Korean B			Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,OGURA KIZOU			
Group		Languages		Field(Classification)						
Language of instruction		Japanese		Old group		Group C		Number of credits 2		
Number of weekly time blocks		1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		Year/semesters		2024・Second semester		
Days and periods		Thu.3/Fri.4		Target year	All students		Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]										
「朝鮮語ⅠA」で学習した朝鮮語の文字と発音をさらに正確にマスターすることを徹底し、かつ朝鮮語の文法と語彙を段階的に習得しつつ、朝鮮半島の文化・社会・歴史・経済・日本と朝鮮半島の関係について学び、考えてゆく。さらにコミュニケーション能力の養成も行う。 【注意】本学で「朝鮮語」というのは、朝鮮半島すなわち韓国（大韓民国）と北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）で使用されている言語のことである。この両国で使用されている言語には若干の相違が認められるが、大差はない。なお、特に韓国で使用されている言語を指すときには「韓国語」という呼称を用いる。										
[Course objectives]										
朝鮮語の初歩の文法を段階的に習得する。朝鮮半島の文化・社会・歴史などに関する知識を身につける。初歩的な表現方法を運用する能力を養う。										
[Course schedule and contents]										
授業は毎回、配布されるプリントの内容に則って進められる。取りあげられるテーマは、朝鮮半島の文化・社会・歴史・日本と朝鮮半島の関係などである。また後半では、コミュニケーション能力を養うため、語彙の習得とともに、単語ゲームを行う。										
第01回 復習										
第02回 朝鮮半島の文化1										
第03回 朝鮮半島の文化2										
第04回 朝鮮半島の社会1										
第05回 朝鮮半島の社会2										
第06回 朝鮮半島の歴史										
第07回 日本と朝鮮半島の関係										
第08回 中間まとめ										
第09回 中間試験										
第10回 京都大学について										
第11回 単語ゲーム＋単語テスト1（名詞1）										
第12回 単語ゲーム＋単語テスト2（名詞2）										
第13回 単語ゲーム＋単語テスト3（動詞・形容詞）										
第14回 単語ゲーム＋単語テスト4（副詞その他）										
第15回 試験										
第16回 フィードバック										

Continue to 朝鮮語ⅠB（演習）K1201,K1202(2)										

朝鮮語ⅠB（演習）K1201,K1202(2)

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

成績評価は、平常点、中間試験および定期試験によって行う。成績評価基準の詳細については、授業中に説明する。

[Textbooks]

Not used

プリントを配布する。

[Study outside of class (preparation and review)]

毎回のプリントの文章を訳すだけでなくすべて丸ごと暗記する。

[Other information (office hours, etc.)]